
『心に効く薬』

梅花空木

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

『心に効く薬』

【Nコード】

N9433H

【作者名】

梅花空木

【あらすじ】

空色の髪、小柄な身体、女子に間違われる顔…その容貌のせいで普賢はいじめられ、それらに必死に耐えていた。そんな普賢を助けたのが太公望だった。彼はいじめられなくなる術を教えると言ったが…！？

生物が知恵を持つとそこには必ずいざこざが起きる。それは仙人界も同じで――。

「青い髪なんて変だ！こいつ宇宙人じゃね？」

「なんかひよろいしー、この男女！あはは。」

こんなのは、いつものこと。僕はひたすら耐える。そう怒ったり、泣いたりすると、よけい激しくなるから黙って耐えるんだ。

「お前ら、何やつとるかあ！」

「うわ、原始天尊様のとこの太公望だっ！逃げろっ。」今までの勢いが嘘のように散り散りに逃げていく。僕はその様子を呆気に取られて見ていた。

「おぬし、ああいう輩には一発ガツンと言ってやった方がいいぞ。聞いててやることなどない！」

「ありがと。えつと……太公望。はじめましてだよね。でも、言い返したりしたら余計ひどくなるから耐えなきゃなんだ。」

「望でいい。しかし、このままという訳にもいかんだろう？暴力というのには、ふたつあってのう。1つは、身体に直接振るうものともう1つは、精神的なもの。後者の方は言葉とかだな。薬が使えないから治りにくい。」

「どうしろっていうのさ？外見を変えたり、身体を鍛えるの？」

「まあそれもひとつの手だろうが、もつといい方法がある。」

「どんな方法？」

「しばらくわしについてればわかるようになるよ。」太公望は不敵な笑みを浮かべた。

「そつえば、まだ名前聞いてなかったな。」

「普賢だよ。」

「普賢これからよろしくな。」

「ん、よろしくね。」

あれからもう1週間。

「ねえ、望ちゃん。望ちゃんの言ってた方法早く教えてよ。」

「んー？あせっては駄目だ。気長に、気長に。」そう言っただけで太公望はごろりと横になる。

「もう。修行もそうやってさぼってばかりなんですよ？」

「わしら仙道には永久の時間が約束されている。そんなにあせつてやりたくもない修行をやらなくてもよいのだ。やる気になっ…た時に…だな…。」うとうとしていたようで最後まで言葉は続かなかった。

「ふう。」太公望に習い、横になる。風が心地よく、空もとてもキレイで、時間さえもゆっくりと流れるような気がする。

そのまま眠ってしまったのか夢を見た。いじめられなくなって、心から望ちゃんと笑える夢…そんな日がいつか来るだろうか。普賢は目を覚まし、起き上がる。

「普賢。」先ほどまで寝息をたてていたはずの太公望に真剣な声で呼ばれたので、驚いた。

「お前は今の自分が好きか？」

「…え？…ううん、内気だし、女みたいな外見も嫌い。」

「そういうのは、外から見ててもわかってしまうのだ。だからそこに反応して変なこと言ってくる輩がいる。まあ少数だけどな。」

「…じゃあ自分を好きになればいいってこと？」

「というより、自分に自信を持てばいいのだ。自信に溢れたものに何かいうやつはまずいないからのう。それに、わしはおぬしのこと好きだぞ。」太公望は満面の笑みで言った。

僕に足りなかったのは…自信。

望ちゃん、僕という人格を肯定してくれた言葉と笑顔が、他者に認

められるということが、こんなに嬉しいとは思わなかった。

「望ちゃん、ありがと。急には無理かもしれないけど、だんだんと自信をつける努力をしていくよ。僕も望ちゃん大好きだよ。」自然と笑顔が溢れた。

…こんなに自然に笑ったのなんていつぶりだろう？確かに望ちゃんの言葉はすつと僕の心に入ってきて、僕を癒してくれた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9433h/>

『心に効く薬』

2010年10月15日20時50分発行